

世界が進むチカラになる。



レポート

ドラゴンズ・ベースボール タウン構想がもたらしうる 統合的価値評価レポート

2026年9月17日

コンサルティング事業本部

経営戦略ビジネスユニット 経営戦略第1部

ディレクター 大野 知也

コンサルタント 田邊 佳祐

アソシエイト 藤井 俊輔

はじめに

- 株式会社中日新聞社および株式会社中日ドラゴンズは、今般、選手育成環境のさらなる強化へ向け、2030年代前半にファンや地域に広く開かれた次世代のファーム拠点を誕生させる「ドラゴンズ・ベースボールタウン構想」を発表しました。
- 構想は、「単なる施設整備にとどまらず、地域の賑わいづくりやコミュニティ形成へと拡張し、そこに携わるすべての人々の思いを『編む』挑戦」を目指しており、実現の暁には周辺住民・地域・産業に対して大きなインパクトが見込まれます。これを踏まえ、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下、当社）は株式会社三菱UFJ銀行との協働の下、本構想がもたらしうる「統合的価値」（経済的価値および社会的価値を合わせた概念）を予測するレポートを作成しました。
- 本レポートでは、新ファーム拠点が開発された際のインパクトについて、以下の3つの視点から当社独自の考察を行っております。
 - 新ファーム拠点が住民、産業、自治体へもたらす統合的価値
 - 統合的価値の創出と最大化のために各ステークホルダーに求められる取り組み
 - ベースボールタウンの誘致によって目指すべき都市開発モデル
- レポート作成にあたり、株式会社中日新聞社および株式会社中日ドラゴンズには本構想のコンセプトや目的に関するヒアリングにご協力いただきました。一方、本構想における開発候補地や施設の詳細は未定のため、公募条件などを踏まえ、当社で独自に前提を設定して統合的価値を予測しています。

目次

I.	ベースボールタウン構想が もたらしうる統合的価値の全体像	3
II.	ベースボールタウン構想が もたらしうる統合的価値の詳細	9
1.	経済的価値の詳細	10
2.	社会的価値の詳細	16
III.	統合的価値を創出・最大化させるために 必要な考え方・取り組み	29

1. ベースボールタウン構想が もたらしうる 統合的価値の全体像

ドラゴンズ・ベースボールタウン構想の概要

- 現在の二軍本拠地であるナゴヤ球場は、老朽化が進行しているうえ、施設拡張余地が限定的である
- さらなる選手育成機能の強化を目的として、「ドラゴンズ・ベースボールタウン構想」によりファーム拠点を移転する意向を表明し、移転先となる地方自治体の公募・選定を実施中である



(出所) 各種公開情報より当社作成。1時間圏内の網掛けはイメージであり、候補自治体を特定するものではない

*中日スポーツ「ナゴヤ球場の移転先、中日が公募条件を公表 コンセプトに「ドラゴンズ・ベースボールタウン構想」(2026年5月27日)より画像引用

ドラゴンズ・ベースボールタウン構想のコンセプト

- 本構想は、移転の直接的背景である育成環境の充実に加え、地域全体の野球振興や、地域と共に歩む持続可能な運営モデルを志向。自治体との連携のもと、単なるファーム拠点にとどまらず、ファン・野球関係者や地域住民など、幅広い人々の来訪と交流を生む施設となることが期待される

ドラゴンズ・ベースボールタウン構想のコンセプト

誰もが高め合う
「最高の育成環境」

- 最先端の環境でプロが研鑽を積み、その姿を間近に感じられるオープンな拠点を構築します。世代や立場を超えた交流を通じて未来の才能を育む「プロ・アマ融合のシンボル」であり、球界最高レベルの育成拠点を目指します。

地域へ届ける
「野球振興の拠点」

- 本格的な野球振興活動の拠点を目指します。少年野球・女子野球への支援のほか、ドラゴンズOBのコーチやドラゴンズベースボールアカデミー事務局を常駐させ、アマ指導者の育成にも取り組みます。また、野球にかかわる人たちが集う交流スペースも用意し、地域全体の野球文化を底上げします。

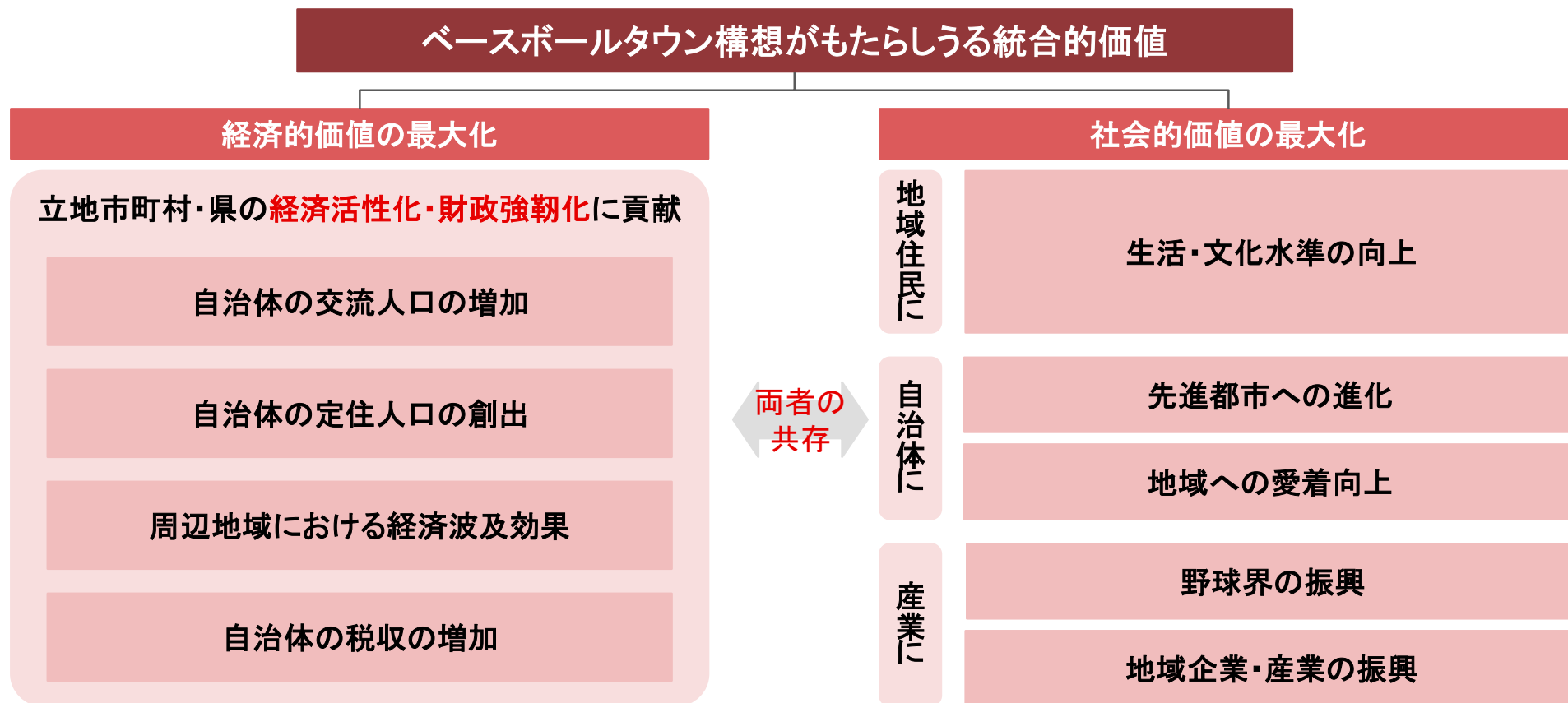
地域と共に歩む
「持続可能な運営モデル」

- 自治体との適切な役割分担による効率的な運営スキームを構築し、地域の共有資産として価値を高め続け、長期的に自立・安定した施設運営を目指します。

(出所) 中日ドラゴンズHP「中日ドラゴンズファーム拠点の移転先公募を開始します」(2026年5月27日)より引用

ベースボールタウン構想がもたらしうる統合的価値

- ベースボールタウン構想は、経済波及効果や税収増をはじめとする経済的価値と、地域住民・自治体・産業に対する広範な社会的価値を両立させた「統合的価値」をもたらす可能性を秘めている

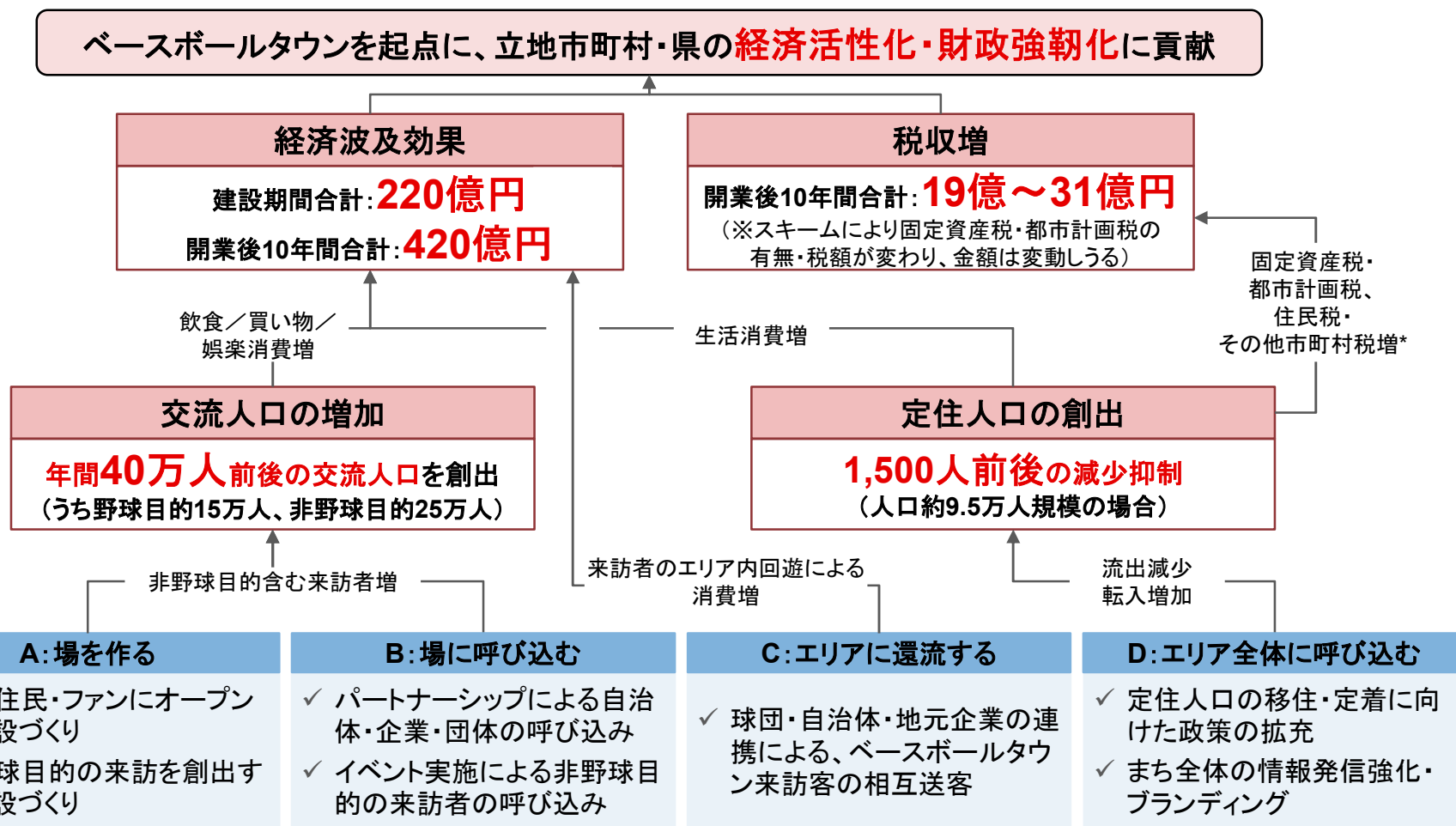


金銭的価値の創出のみならず、
地域住民・自治体・産業に対する広範な社会的価値の提供と両立

ベースボールタウン構想がもたらしうる経済的価値

- ベースボールタウンを起点とするまちづくりを行うことで、開業後10年間で、約420億円の経済波及効果、約19億～31億円の税収増を生み出し、立地市町村・県の経済活性化・財政強靱化に貢献する可能性がある

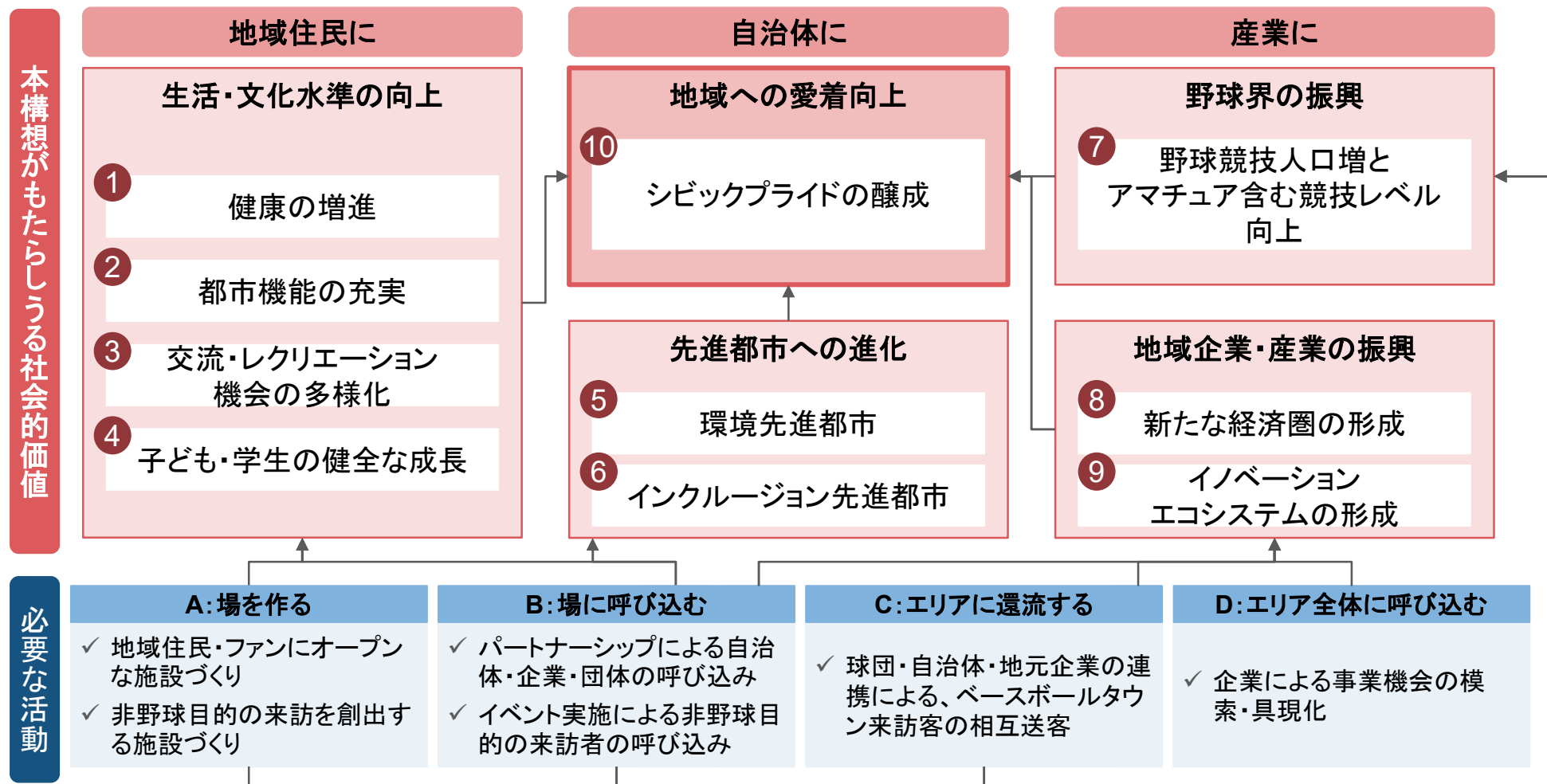
本構想がもたらしうる経済的価値



(注) * 周辺地域の地価上昇による固定資産税増・都市計画税増の効果は本予測において織り込んでいない

ベースボールタウン構想がもたらしうる社会的価値

- 施設整備やイベント実施、人・企業の呼び込みを通じ、生活・文化水準の向上や野球界振興、地域企業・産業の振興など、地域住民・自治体・産業に対する広範な価値を創出し、それらの結果として地域への愛着向上をもたらすことが期待される



II. ベースボールタウン構想が もたらしうる 統合的価値の詳細

1. 経済的価値の詳細

経済的価値 | 予測に際して設定した主な前提

- 現状、ベースボールタウン構想では開発候補地や内包施設の規模詳細が未定のため、公募条件などを踏まえ当社で独自に前提を設定したうえで経済的価値の予測を行った

経済的価値の予測において当社にて設定した主な前提

敷地面積

- 公募条件を踏まえ、7万5000平方メートルと仮定

内包施設

- 公募条件で示されている施設に加え、非野球目的の来訪を創出する施設も想定
 - 野球関連施設
 - － メイン球場、サブ球場、サブグラウンド、屋内練習場、クラブハウス、選手寮
 - － 関係者用駐車場、一般用駐車場
 - その他施設
 - － 公園・緑地、飲食店、イベントスペースなど

立地自治体の人口規模

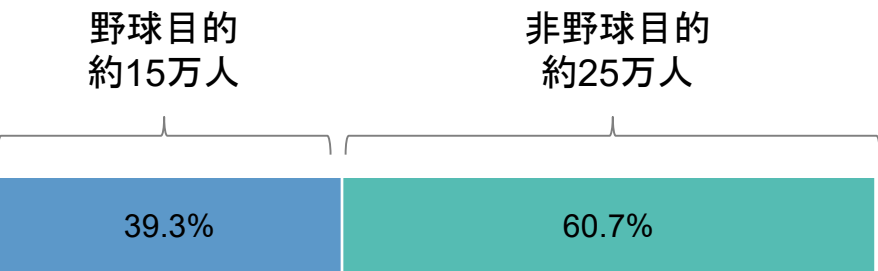
- 公募条件である「バンテリンドーム ナゴヤから自動車1時間圏内」に位置する各自治体・行政区の人口の平均値を踏まえ、約9.5万人規模と仮定
(※特定の自治体を意図しているものではなく、予測のための仮定値)

経済的価値 | 交流人口の増加

- 試合観戦に加え、非野球目的の来訪を創出することで、年間約40万人の交流人口増の可能性がある。その実現には、施設の複合化やイベント開催を通じた非野球目的の来訪を促す取り組みが必要不可欠である

ベースボールタウン構想により創出されうる交流人口(年間)*

二軍試合の観戦客に加え、非野球目的の来訪を創出することで、年間約40万人の交流人口増が見込まれる



要素	定義
野球目的 来訪者	■ 周辺地域や県外から、二軍試合やキャンプなどの観戦・見学を目的としてベースボールタウンを訪れる交流人口
非野球目的 来訪者	■ 上記の目的以外で、開催されるイベント・プログラムへの参加するため、あるいは、憩いの場を求めて、主に周辺地域からベースボールタウンを訪れる交流人口

関連事例: ひろしまスタジアムパーク
(広島県広島市、2024年8月全面開業)

- ✓ 2024年8月に全面開業したひろしまスタジアムパークは、J1サンフレッチェ広島のホームスタジアムであるエディオンピースウイング広島に加え、「芝生ひろば」「水辺ひろば」を設け、商業施設・飲食店の設置やイベント開催により来訪目的を多様化
- ✓ 全面開業後の1年間で合計約309万人の来場者を獲得。
うち、約59万人は非試合日のスタジアム来訪者、約185万人は広場エリアの来訪者が占める**

ひろしまスタジアムパーク全景***

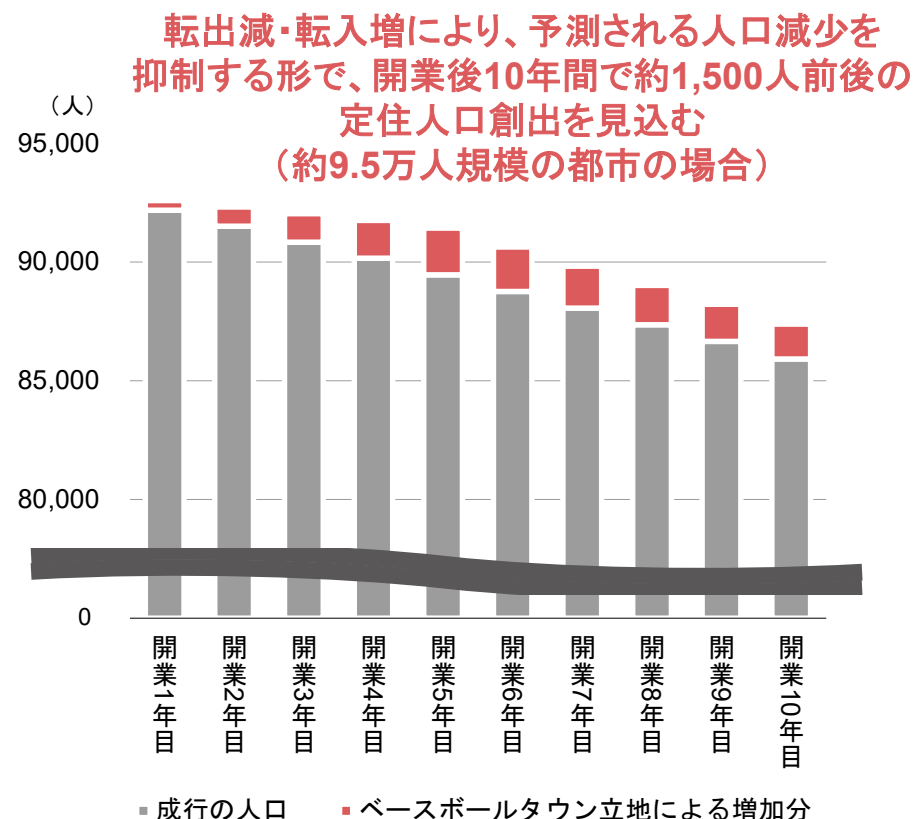


(出所)* 各種公開情報より当社試算
** 広島市「ひろしまスタジアムパーク」開業後1年間の状況等について」より引用
*** ひろしまスタジアムパークHP (<https://www.hiroshima-stadiumpark.jp/>) より画像引用

経済的価値 | 定住人口の創出

- ベースボールタウンの整備と合わせて、移住・定住支援などの施策を実施することで、中長期で予測される人口減少を抑制する形で定住人口を創出する可能性が存在。約9.5万人規模の都市の場合、開業後10年間で、約1,500人前後の増加が見込まれる

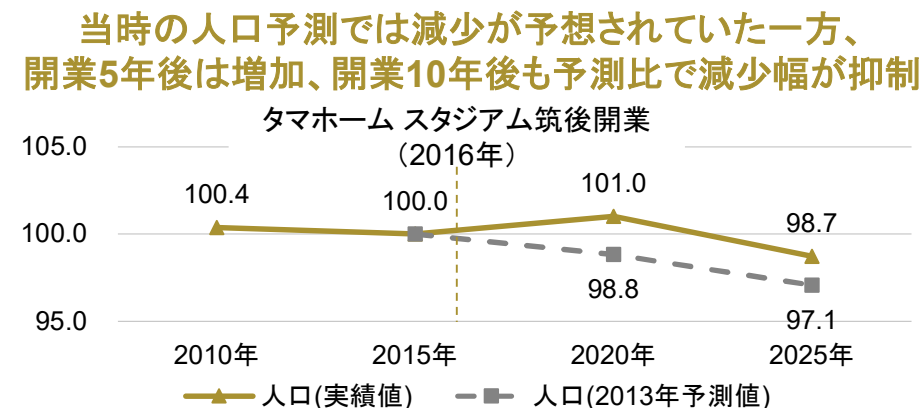
ベースボールタウン構想により創出されうる定住人口(推移)*



(出所)* 各種公開情報より当社試算

関連事例: 福岡ソフトバンクホークス二軍球場の移転事例
(福岡県福岡市⇒福岡県筑後市、2016年)

福岡県筑後市の人口推移(2015年=100とした場合)**



(参考) 福岡県筑後市の人口増に向けた取り組み例***

移住・定住支援

- マイホームの取得支援や新生活を行う夫婦への家賃支援といった移住・定住支援の拡充

育児・教育支援

- 育児相談、保育料軽減、医療費助成、奨学金をはじめとする多様な育児・教育支援の展開

シティプロモーション

- 球団との連携の下での各種イベント実施や独自PR施策などによる認知拡大の取り組み実施

(出所) **実績値は国勢調査(2025年は速報値)、2013年予測値は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」より引用

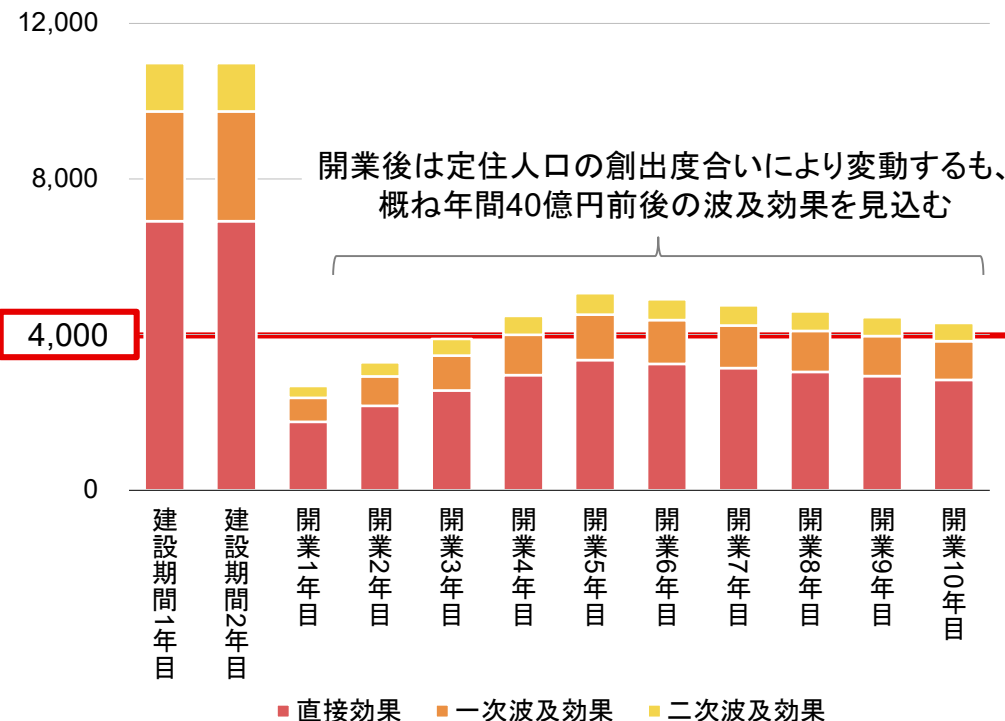
***各種公開情報より当社作成

経済的価値 | 経済波及効果

- 交流人口増や定住人口創出、建設や施設運営などの事業機会の増加により、建設期間合計で220億円、開業後10年間で420億円の経済波及効果が見込まれる。中でも交流人口増・定住人口創出によるインパクトは大きく、これらと呼ばれる施設づくりやイベントといった取り組みの重要度は非常に高いと史料

経済波及効果推移(建設期間・開業後10年間)

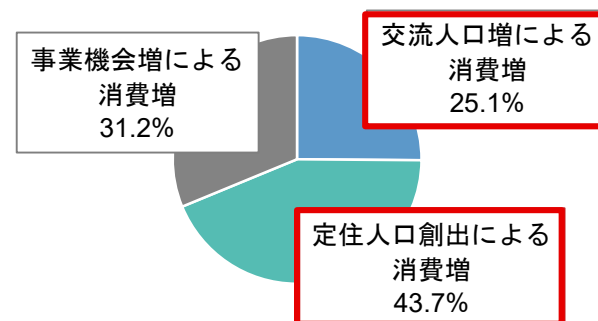
建設期間合計で220億円、開業後10年間で420億円
(年平均42億円)の効果が見込まれる



(出所) 各種公開情報より当社試算

最終需要の構成比(建設期間・開業後10年間合計)

交流人口増・定住人口創出による消費増の
インパクトが全体の約7割を占める

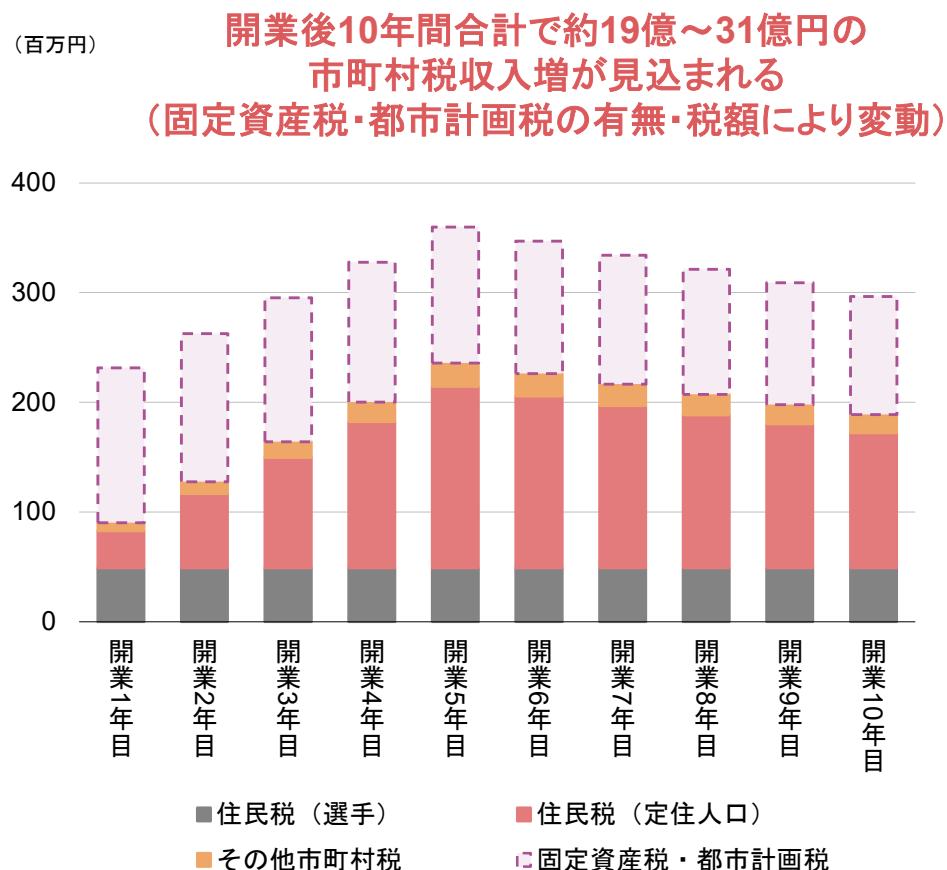


要素	定義
交流人口増による消費増	■ 野球目的の来訪客により消費される金額(チケット、物販飲食費、交通費、宿泊費など) ■ 非野球目的の来訪客により消費される金額
定住人口創出による消費増	■ ベースボールタウン整備により、今後予測される人口減が抑制されることで創出される定住人口の生活支出により消費される金額
事業機会増による消費増	■ ファーム施設開発エリアの施設建設費 ■ 各施設における事業上の経費(スタジアム運営コストなど)

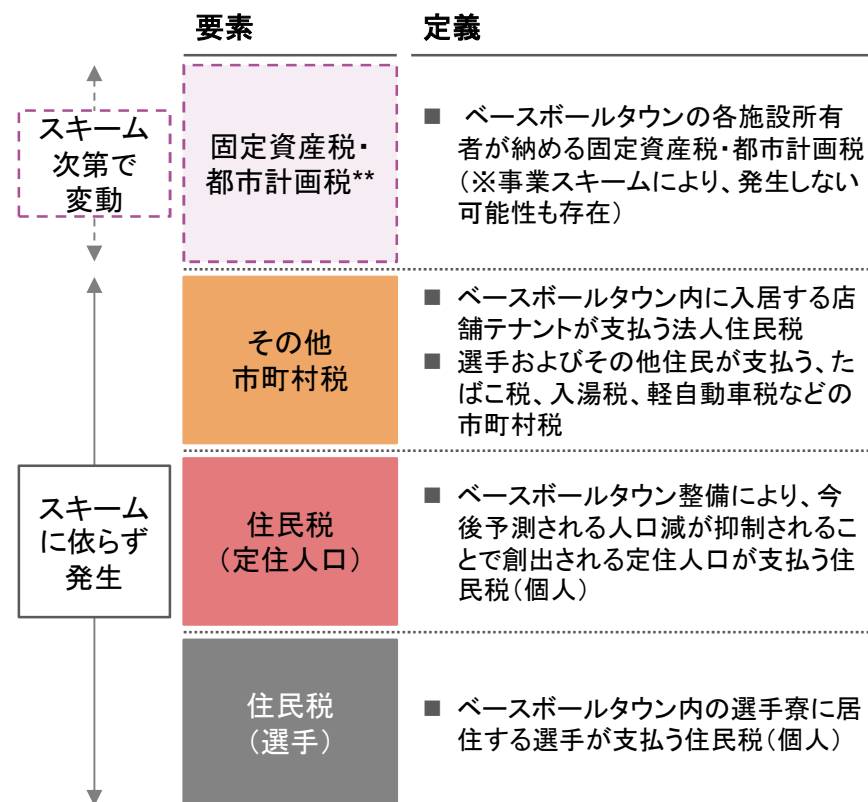
経済的価値 | 税収増

- 開業後10年間合計で約19億～31億円の市町村税収入増が見込まれる
(※ベースボールタウンの事業スキームにより、固定資産税・都市計画税の有無や税額が変わり、金額は変動しうる)

市町村税収入推移(開業後10年間)*



増加する市町村税の定義



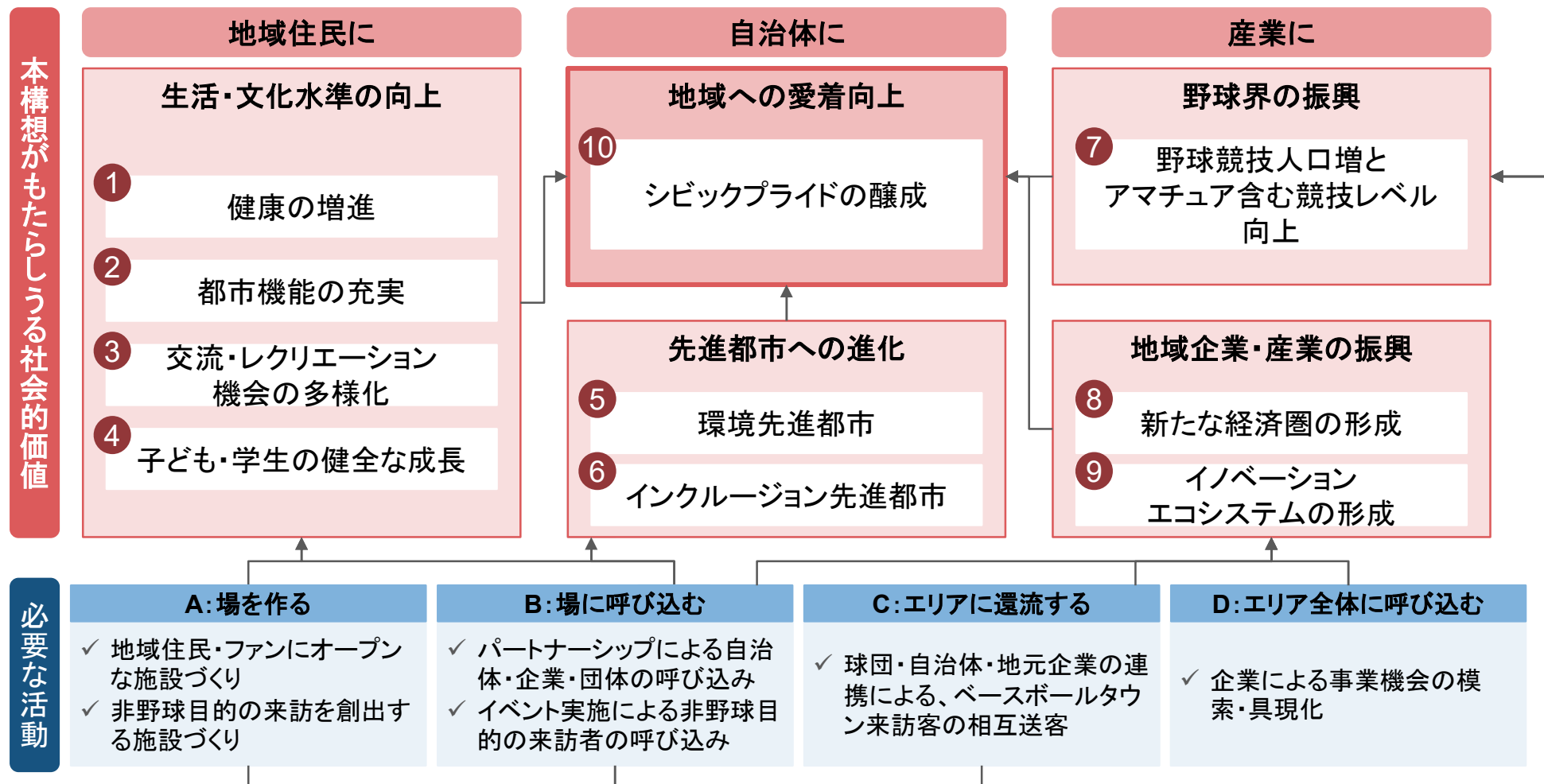
(出所)* 各種公開情報より当社試算

** 周辺地域の地価上昇による固定資産税増・都市計画税増の効果は本予測において織り込んでいない

2. 社会的価値の詳細

(再掲)ベースボールタウン構想がもたらしうる社会的価値

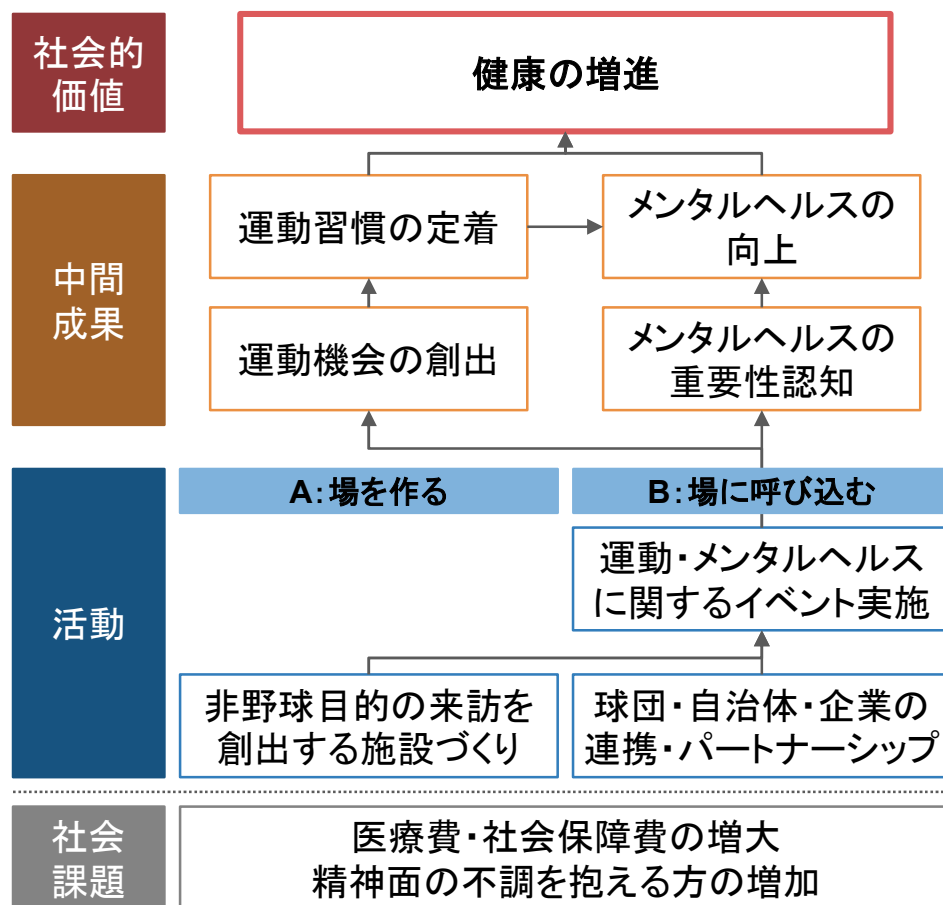
- 施設整備やイベント実施、人・企業の呼び込みを通じ、生活・文化水準の向上や野球界振興、地域企業・産業の振興など、地域住民・自治体・産業に対する広範な価値を創出し、それらの結果として地域への愛着向上をもたらすことが期待される



社会的価値 | ①健康の増進

- 球団・自治体・企業とのパートナーシップのもと、施設内で運動習慣の定着やメンタルヘルス向上に資するイベント・プログラムを開催することで、住民の心身両面の健康増進が期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例: 横須賀スタジアム(神奈川県横須賀市／プロ野球二軍本拠地)

市民向け運動プログラムの開催

- 市の「田浦・追浜・逸見コミュニティセンター講座」の一環として、横須賀スタジアム内の芝生を活用した、ZUMBA・太極拳・ヨガの体験を行う期間限定のイベント等を実施
- 健康的な生活習慣の重要性や、運動の楽しさを発信



(出所) 横須賀市HP (<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/5560/sisetu/fc00000437.html>) より画像引用

事例: RADical Hopeのメンタルヘルス向上プログラム(米国／マイナーリーグ球場)

若年層向けメンタルヘルス向上プログラムの開催

- RADical Hope と提携し、2024年に複数のマイナー球場にて若年層のメンタルヘルス向上を目的としたプログラムを展開
- メンタルヘルス向上に関するスキルやエクササイズを紹介

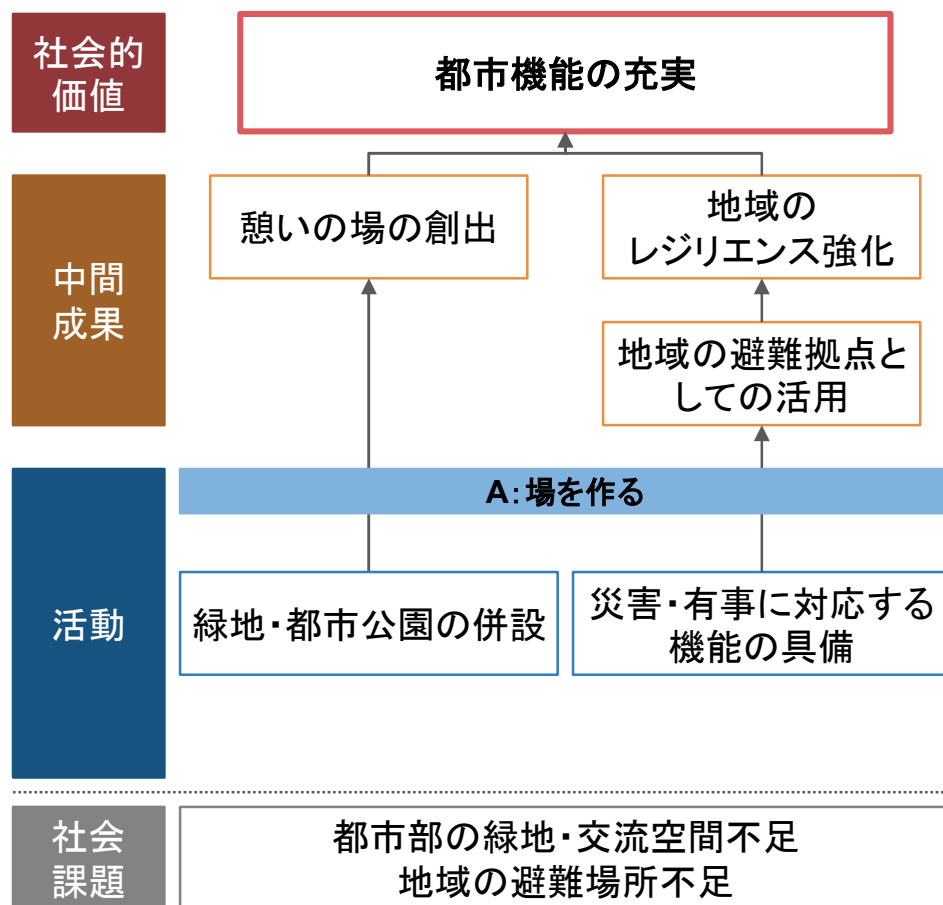


(出所) Richmond Flying Squirrels HP (<https://www.milb.com/richmond/news/minor-league-baseball-partners-with-radical-hope>) より画像引用

社会的価値 | ②都市機能の充実

- 野球関連施設のみならず、緑地・公園や、災害・有事に対応する機能を具備することで、まちが持つ都市機能のさらなる充実が期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例：日鉄鋼板 SGLスタジアム 尼崎（兵庫県尼崎市／プロ野球二軍本拠地）

公園と一体となった 多目的のスタジアムパーク

- 球場整備と合わせて、隣接する公園・緑地を再整備。芝生広場やランニング・散歩用の周遊ルートなどを設置し、住民にとっての憩い、運動の場を提供
- 観客席は市の「津波等一時避難場所」に指定され、防災機能も具備



（出所） 尼崎市HP
<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/kankyo/hozen/1030389/1030390.html> より
 画像引用

事例：東京ドーム（東京都文京区／プロ野球一軍本拠地）

有事に対応可能な施設としての活用

- 東京都の要請に協力し、東京ドームシティ内の地下駐車場をミサイル攻撃等から身を守る緊急一時避難施設に転用することで、有事に対応可能な施設としての活用が可能に



画像提供：株式会社東京ドーム

社会的価値 | ③交流・レクリエーション機会の多様化

生活・文化水準の
向上

地域への愛着向上

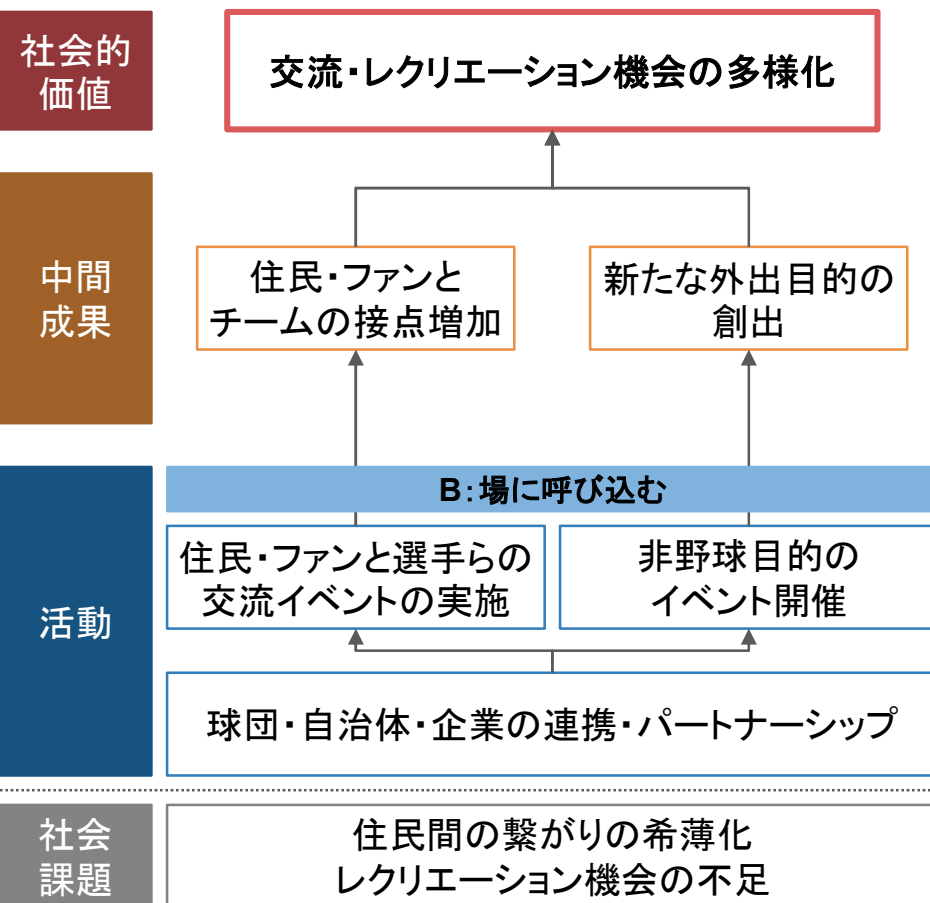
野球界の振興

先進都市への進化

地域企業・産業の
振興

- 住民・ファンと選手らの交流イベントや、非野球目的の来訪を生み出すイベントを開催することで、住民にとっての交流・レクリエーション機会の多様化が期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例:ナゴヤ球場(愛知県名古屋市／プロ野球二軍本拠地)

ファン向け交流イベントの開催

- **選手とファンの交流機会を提供。**サイン会・写真撮影会・練習見学・YouTube撮影体験・屋内練習場見学ツアー・芝生ウォーク・ベースランニング体験・キャッチボール体験などを実施



(出所) 中日ドラゴンズHP (<https://dragons.jp/news/2026/farm-report-festival.php>) より画像引用

事例:ジャイアンツタウンスタジアム(東京都稲城市／プロ野球二軍本拠地)

夏祭りイベントの開催

- **共立メンテナンスとの共催、稲城市の後援、その他複数社の協賛にて、ジャイアンツタウン内で夏祭りイベントを開催**
 - 縁日や屋台の出店、スタジアム内特設ステージでの地元団体パフォーマンス披露などを実施



(出所) 東京ジャイアンツタウンHP (<https://tokyo-giants-town.yomiuriland.com/event/2025/08/summer-festival-0823-24.html>) より画像引用

社会的価値 | ④子ども・学生の健全な成長

生活・文化水準の
向上

地域への愛着向上

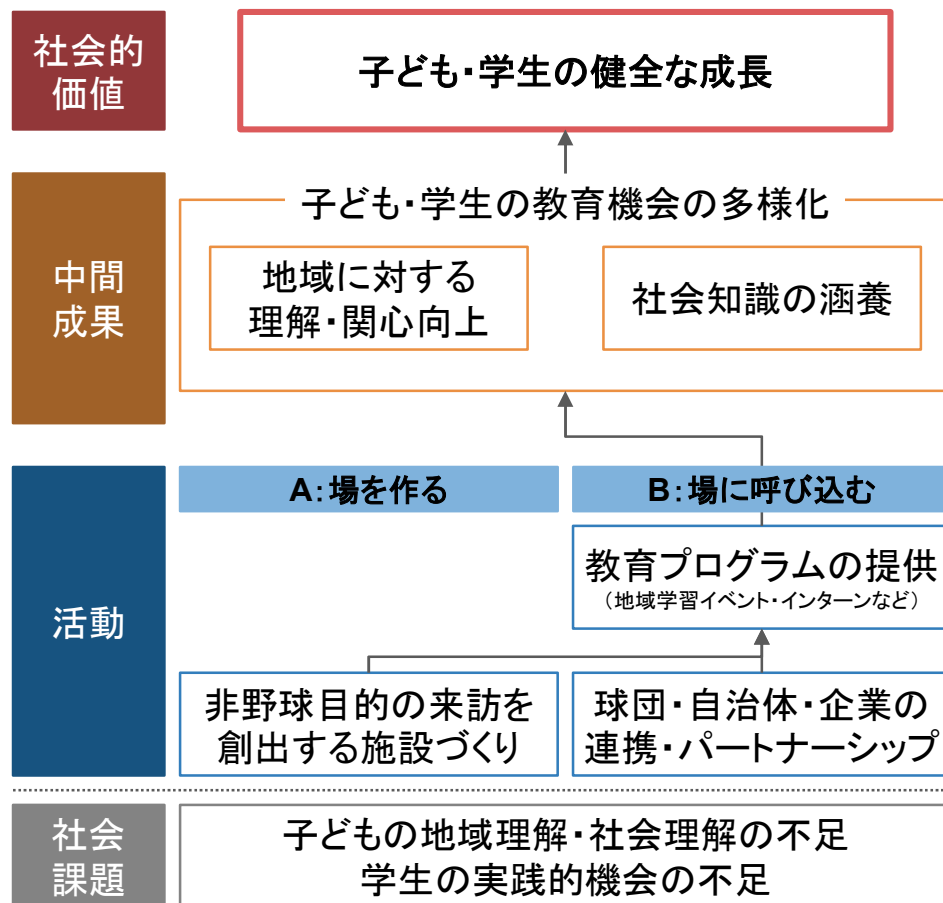
野球界の振興

先進都市への進化

地域企業・産業の
振興

- 球団・自治体・企業とのパートナーシップのもと、施設内で地域理解や社会知識を養う教育プログラムを実施することにより、子ども・学生の健全な成長への貢献が期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例: 鎌ヶ谷スタジアム(千葉県鎌ヶ谷市／プロ野球二軍本拠地)

子ども向け教育プログラムの実施

- 「かまがや☆子どもサポートクラブ」の活動の中で、**行政と連携し、地域の名産品や産業について学ぶ**、小学生向けのプログラムを開催
- 夏季にはサマースクールを開校し、行政とも連携し、自然環境、防災に関する講座の実施、スタジアム内の職場体験などのイベントを開催



(出所) 北海道日本ハムファイターズHP
(<https://www.fighters.co.jp/news/detail/202600917850.html>) より画像引用

事例: Moor Park

(米国・ノースカロライナ州／大学野球リーグ球場)

学生向けインターンシップの実施

- 学生向けに**インターンシップ**を提供し、**学生に社会参加の場**を提供
- 具体的には、マーケティング計画の策定・実行支援(パンフレットやポスター作成など)、試合当日の運営(売店や施設の監督など)、チケットの販売営業を実施

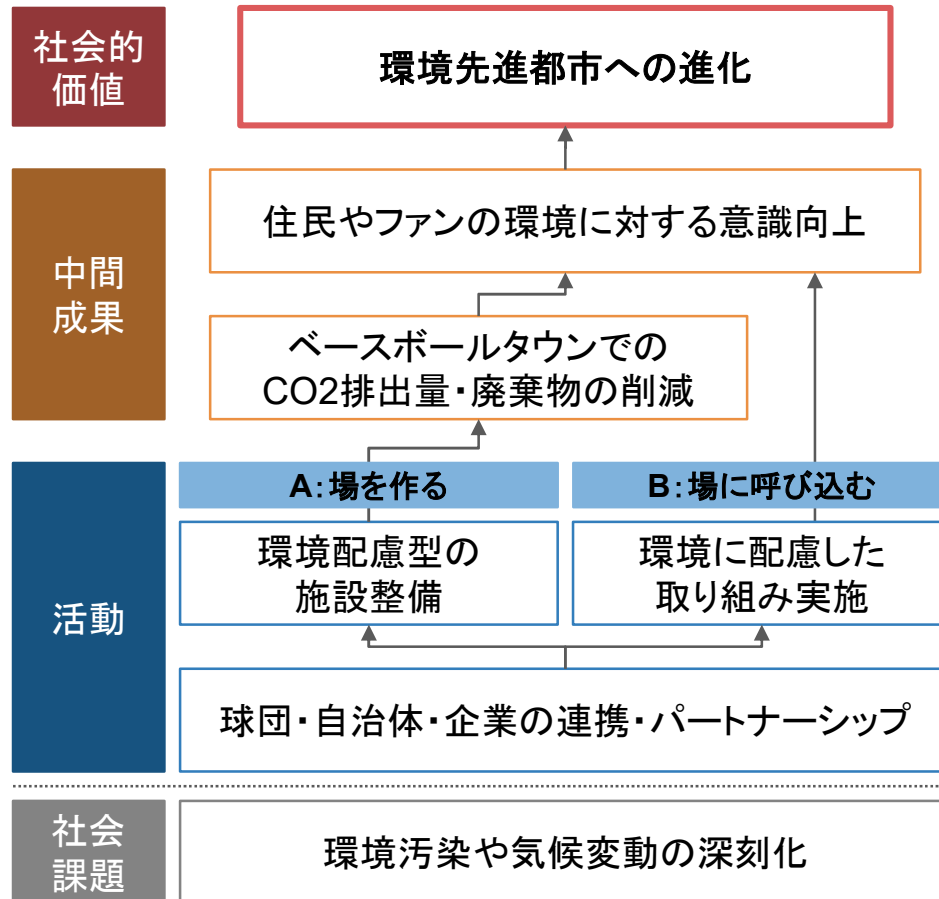


(出所) MOORESVILLE SPINNERS HP
(<https://www.moorevillespinners.com/moor-park>) より画像引用

社会的価値 | ⑤環境先進都市への進化

- 環境に優しい施設を整備し、自治体・企業と連携のもと環境意識を啓発する取り組みを実施することで、CO2排出量・廃棄物削減や住民・ファンの環境意識向上が実現し、結果としてまちが「環境先進都市」へ進化することが期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例:日鉄鋼板 SGLスタジアム 尼崎(兵庫県尼崎市／プロ野球二軍本拠地)

脱炭素・循環型社会の実現に資する施設整備

- 太陽光発電・蓄電池の導入や廃棄物発電の活用などによる脱炭素化、リサイクルや雨水・井戸水の活用といった環境に優しい施設を実現

エコ活動の呼びかけ

- 尼崎市と連携し球団マスコットを活用して来場者にエコ活動と呼びかけるなど、住民の環境意識を啓発



(出所) 尼崎市HP
(<https://www.city.amagasaki.hyo.go.jp/kurashi/kankyo/hozen/1030389/1040587.html>)より画像引用

事例:Climate Pledge Arena

(米国・ワシントン州／アリーナ(バスケットボール・アイスホッケー))

環境に配慮した多様な取り組みを実施

- Amazonがアリーナ命名権を取得。パートナー企業数社と共に、数々の環境配慮に向けた取り組みを実施
- 100%再生可能電力による電力供給
 - 雨水のアイスリンクへの再利用
 - 使い捨てプラスチック製品廃止など



(出所) The Climate Pledge HP
(<https://www.theclimatepledge.com/us/en/Stories/climate-pledge-arena-first-zero-carbon-certified-arena>)より引用

社会的価値 | ⑥インクルージョン先進都市への進化

生活・文化水準の
向上

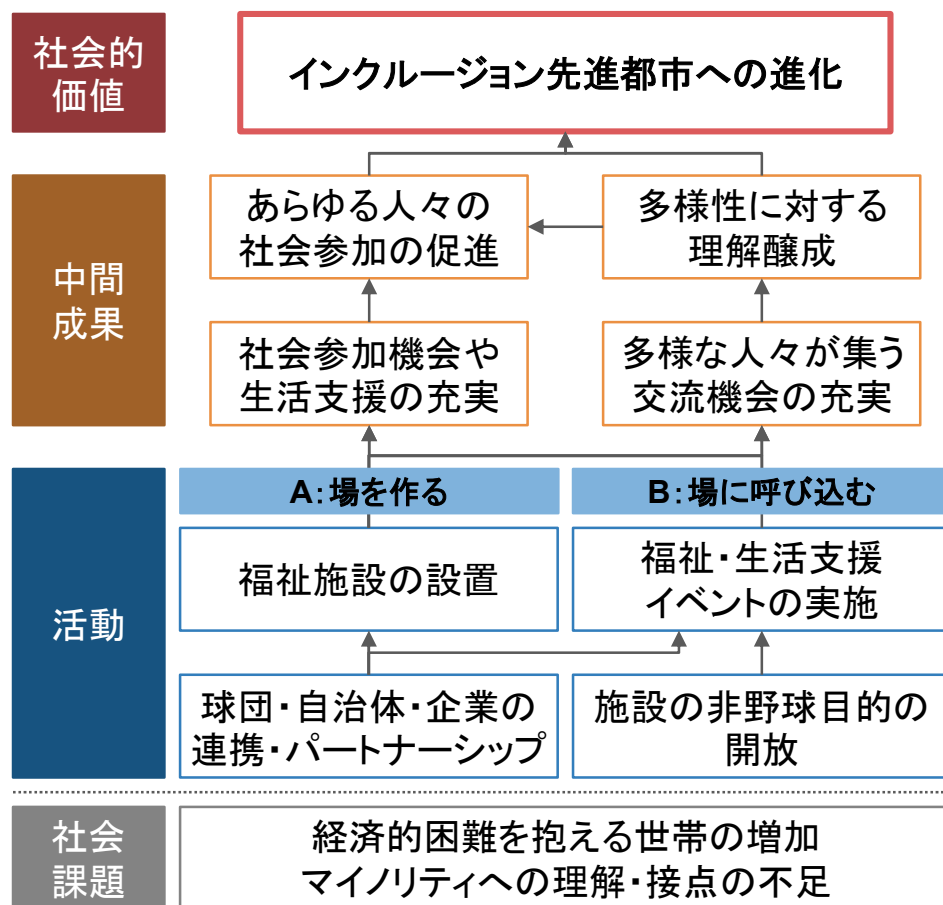
地域への愛着向上

野球界の振興

地域企業・産業の
振興

- ベースボールタウン内の福祉施設設置や福祉・生活支援に関するイベントを開催することで、多様性に対する理解を醸成するとともに、あらゆる人々の社会参加を促し、よりインクルーシブなまちへと進化させることが期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例: バンテリンドーム ナゴヤ (愛知県名古屋市 / プロ野球一軍本拠地)

地域の包括社会形成に資するイベントの実施

- **NPO法人などと連携**し、余った食品をひとり親家庭や児童福祉施設などに提供するフードドライブを実施
- **名古屋市と連携**し、障害者就労支援事業所で製作された製品の展示会や事業所業務の体験会を実施し、**障がい者理解の促進を図る**

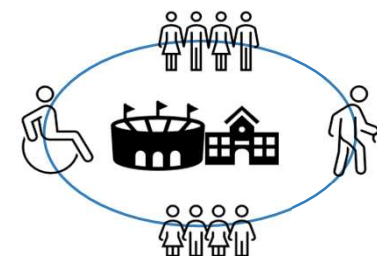


(出所) PR TIMES (<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000063.000022390.html>) より画像引用

事例: アシックス里山スタジアム (愛媛県今治市 / J2サッカー場)

スタジアム内の福祉施設

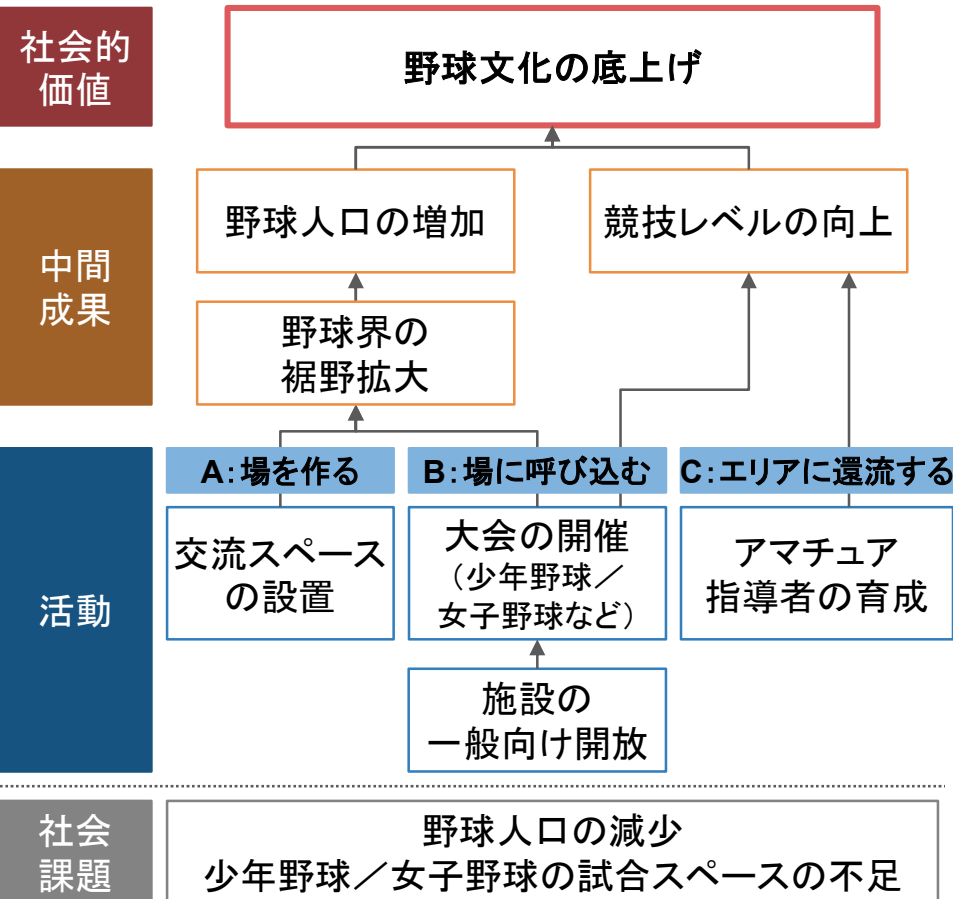
- 社会福祉法人来島会が**スタジアム内で複合福祉施設「きとなる」**を運営
 - 障がい者に対して就労移行支援などを実施
 - 就学期の子どもたちが通う**放課後等デイサービス**を提供



社会的価値 | ⑦野球文化の底上げ

- 野球に関係する人々が集う交流スペースの設置、少年野球・女子野球向け大会の開催、アマチュア指導者の育成を通じ、野球人口の増加と競技レベルの向上を実現することで、地域の野球文化を底上げすることが期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例：中日ドラゴンズ二軍球場移転先で実施を予定する取り組み（日本／プロ野球二軍本拠地）

交流スペース の設置

- 少年野球・女子野球の選手、指導者、野球に興味を持つ子どもなど、野球に関係するあらゆる人が集う交流スペースをクラブハウスなどに設置

少年野球や 女子野球への 支援強化

- 現在のナゴヤ球場に比べてサブ球場・サブグラウンドなど設備が拡充される予定のため、試合スペースの確保が課題となっている少年野球・女子野球向けの大会開催を従来より増加

アマチュア 指導者の育成

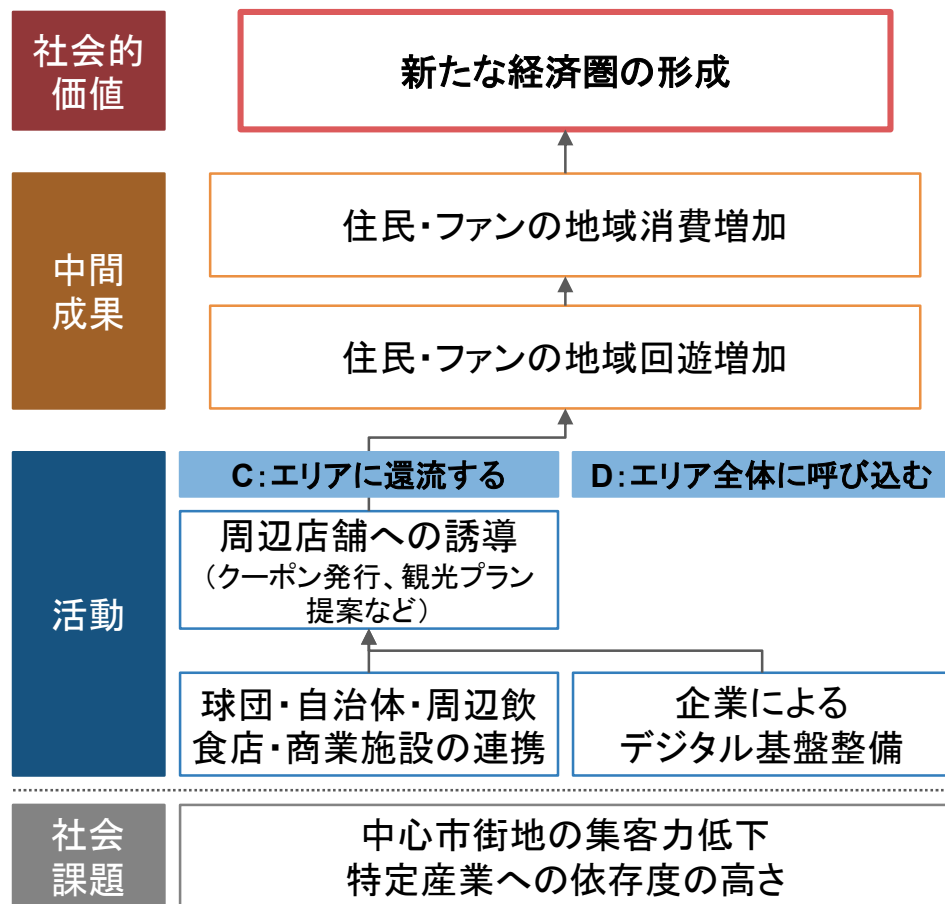
- ドラゴンズOBのコーチや、ドラゴンズベースボールアカデミー事務局をファーム球場に常駐化させることで、選手のみならずアマチュア指導者の育成を強化

（出所）各種公開情報より当社作成

社会的価値 | ⑧新たな経済圏の形成

- 球団・自治体・企業の連携のもと、地域限定クーポン発行などによりベースボールタウンへの来訪者を周辺エリアに回遊させて消費を喚起することで、ベースボールタウンを起点とする新たな経済圏の形成が期待される

価値創造モデル



関連する事例／取り組み

事例: GLION ARENA KOBE (兵庫県神戸市／Bリーグアリーナ)

アリーナ基点のICT基盤構築によるまちづくり・地域活性化の取り組みを実施

- アプリ「TOTTEI KOBE」を通じて、勝利時の**周辺飲食店特典**や、スタンプラリー機能による**来場者を周辺に誘導する仕組み**などを導入
- **独自キャッシュレス基盤「TOTTEI PAY」**も同アプリに搭載し、決済データを活用した人流分析も実施



(出所) 神戸市HP (https://www.city.kobe.lg.jp/a55197/kobe_vision_waterfront.html) より画像引用

事例: IAIスタジアム日本平 (静岡県静岡市／J1サッカー場)

生成AIを活用した試合前後の観光プランの提案

- KDDIと連携し、来場者に対して、**スタジアム周辺の飲食店・ホテル・おすすめの観光地を生成AIが提案するWebアプリを提供 (実証中)**
- 本実証を通じてスタジアム周辺の体験価値を向上させ、来場者数増加と地域活性化の創出を目指す



(出所) KDDI HP (<https://biz.kddi.com/topics/2025/news/030/>) より画像引用

社会的価値 | ⑨イノベーションエコシステムの形成

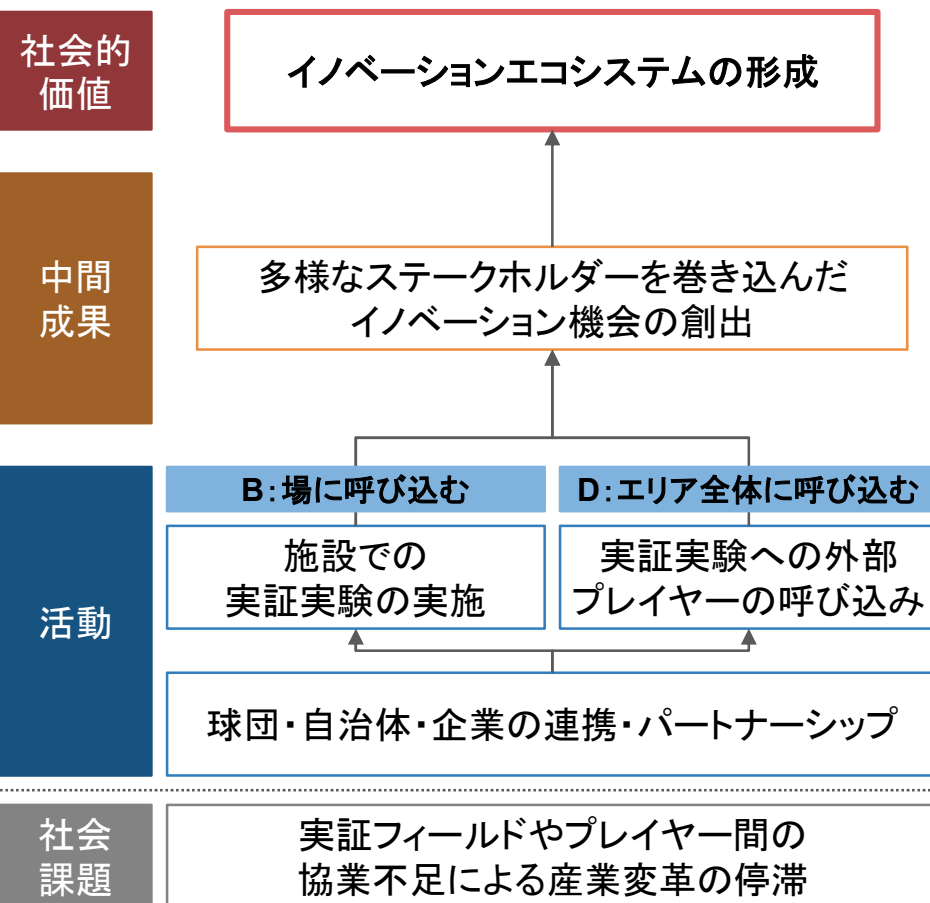
生活・文化水準の
向上

地域への愛着向上
先進都市への進化

野球界の振興
地域企業・産業の
振興

- 球団・自治体・企業間のパートナーシップのもと、地域全体で実証実験を実施することにより、多くのステークホルダー間の協業やネットワークが拡大し、イノベーション機会の創出が期待される

価値創造モデル

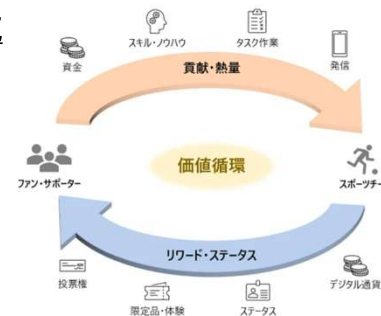


関連する事例／取り組み

事例: パナソニックスタジアム吹田(大阪府吹田市/J1サッカー場)

スタジアムを活用した実証実験を実施

- DCPと連携し、ブロックチェーン技術とデジタル通貨を基盤としたファンコミュニティ構築に向けた**実証実験を実施**
- 将来的な入場ゲートの自動化導入に向けた実証実験を実施し、快適なスタジアム環境作りを目指す



(出所) PRTIMES ([https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000058.000094264.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000058.000094264.html)) より画像引用

事例: Johan Crujff ArenA(オランダ・アムステルダム市)

球場が業界や領域を超えた協業を推進するイノベーションハブに

- 行政機関、サッカー団体、大手民間企業(テック、通信、金融など)、大学・研究機関、スタートアップからなる**イノベーションエコシステム構築**
- 実証実験の場、データ活用、ネットワーク拡大、行政との連携推進、戦略・オペレーションにおける専門家支援、ブランド認知向上の等のメリットを提供



(出所) スポーツ庁「【スポーツ未来開拓会議】スタジアム・アリーナを起点とした持続可能な地域・社会づくり」より画像引用

社会的価値 | ⑩シビックプライドの醸成(1/2)

生活・文化水準の
向上

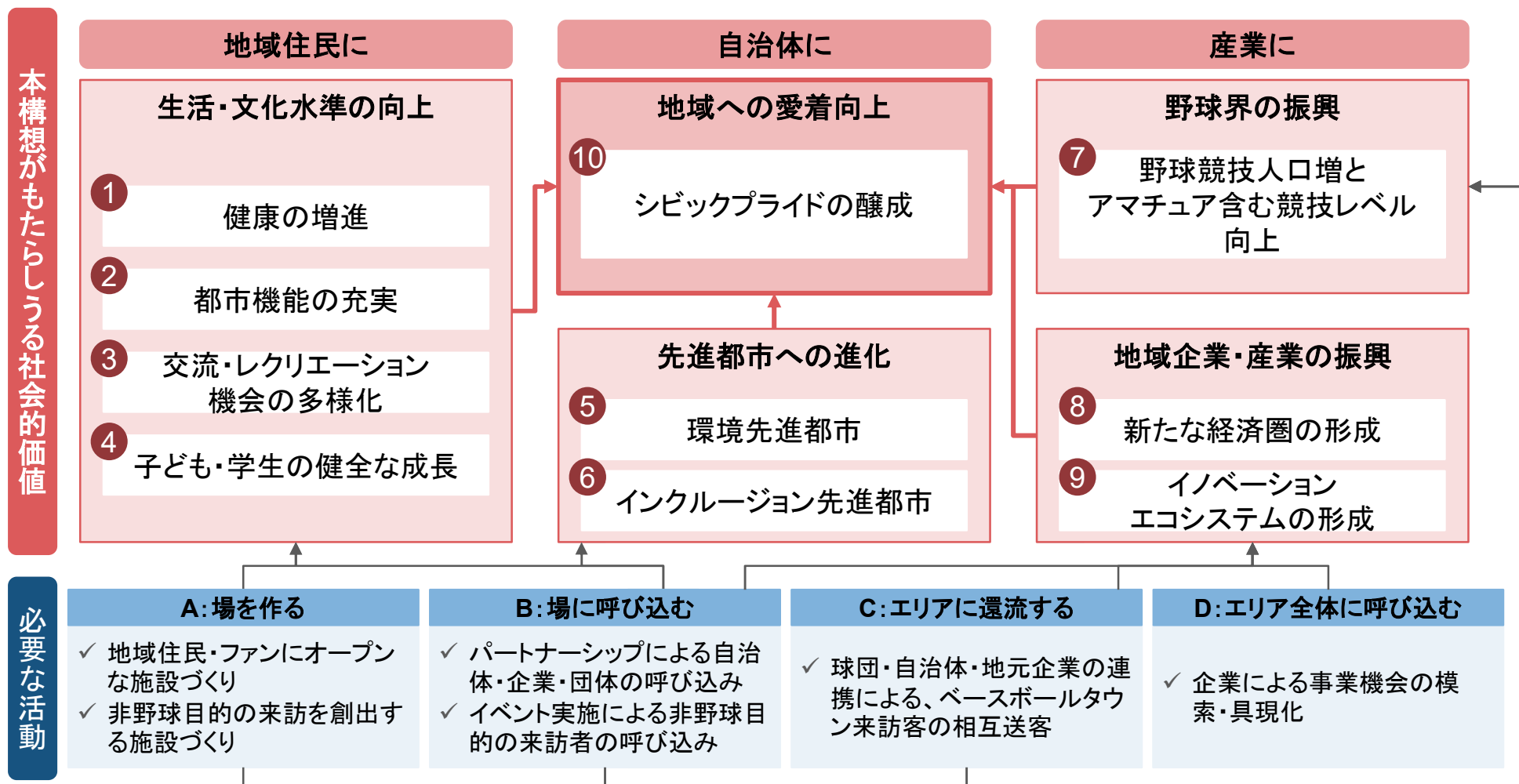
地域への愛着向上

野球界の振興

先進都市への進化

地域企業・産業の
振興

- ベースボールタウン構想は、地域住民・自治体・産業に対する広範な社会的価値をもたらし、ひいてはチームへの愛着向上やシビックプライドの醸成ももたらすことが期待される



社会的価値 | ⑩シビックプライドの醸成(2/2)

生活・文化水準の
向上

地域への愛着向上

野球界の振興

先進都市への進化

地域企業・産業の
振興

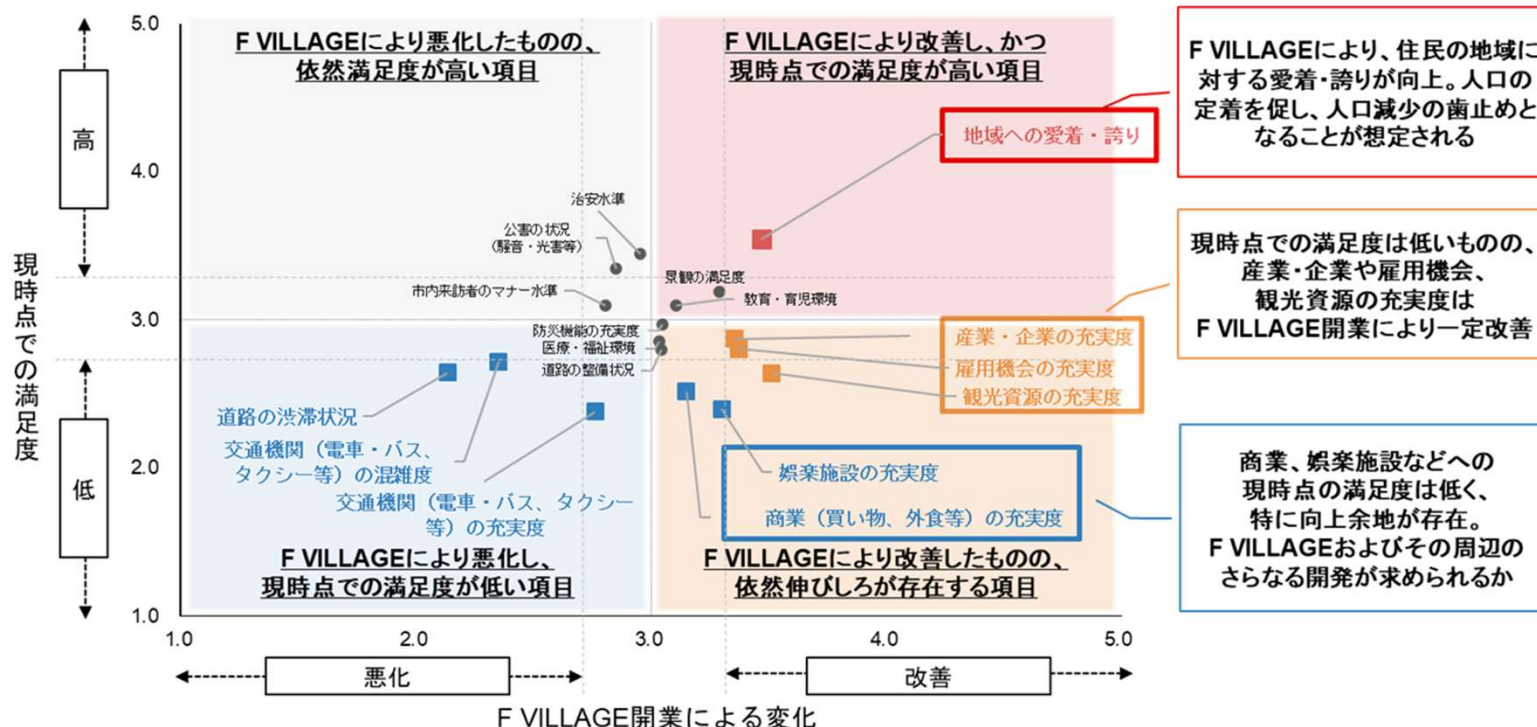
- 実際、北海道北広島市におけるHOKKAIDO BALLPARK F VILLAGEの開業は、住民が有する地域への愛着・誇りの向上に寄与した

関連する事例／取り組み

事例①:HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE(北海道北広島市／プロ野球一軍本拠地)

F VILLAGE開業による市民満足度の向上

- F VILLAGE開業により、住民が持つ地域への愛着・誇りが向上。将来の北広島市の人口流出防止に寄与することが期待される

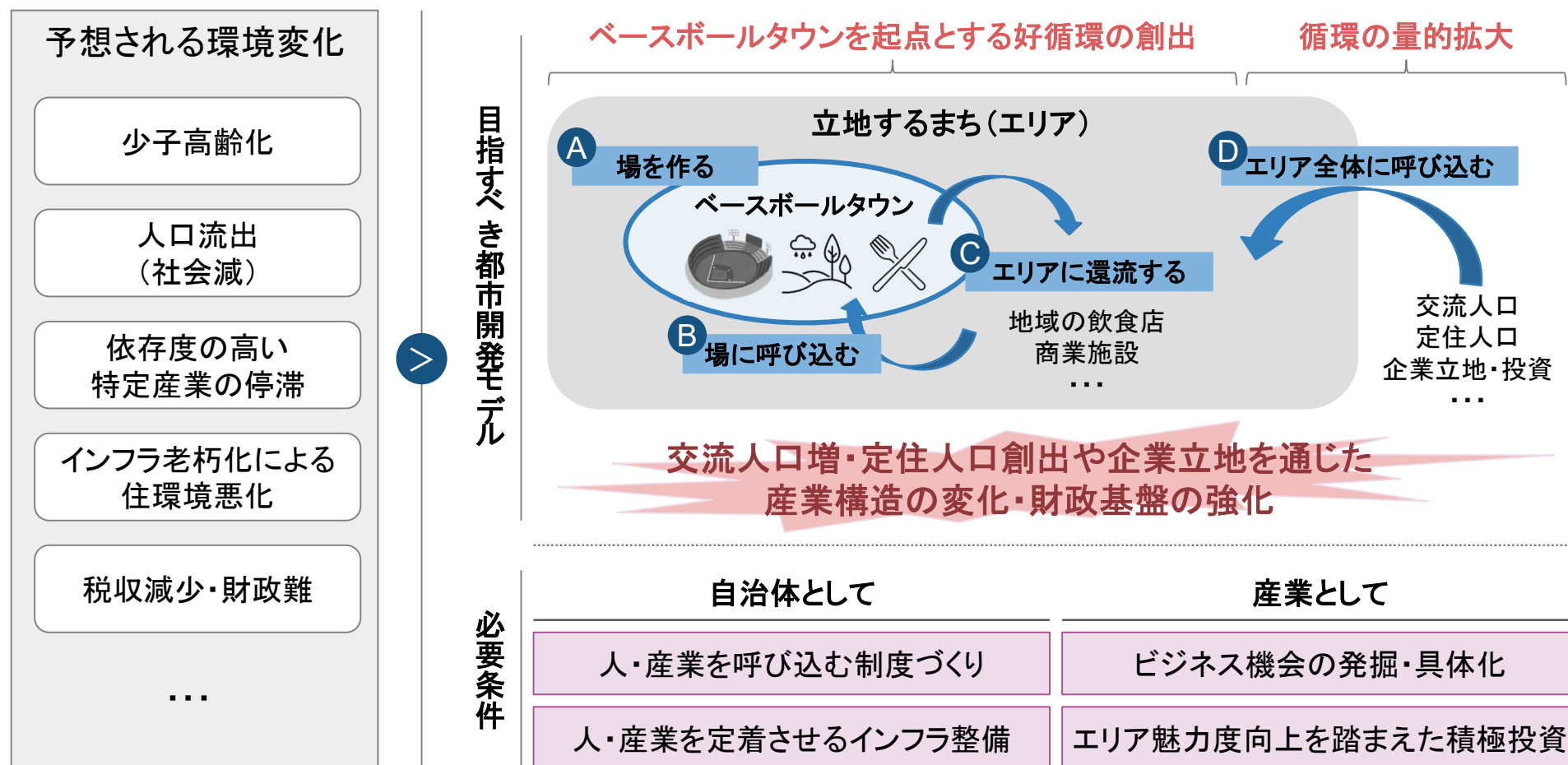


(出所) 北広島市「令和5年 北海道ボールパークFビレッジ開業に伴う市民満足度調査」(2023年11月実施)より当社作成

III. 統合的価値を 創出・最大化させるために 必要な考え方・取り組み

ベースボールタウンの誘致によって目指すべき都市開発モデル

- ベースボールタウンを起点としたエリア全体に及ぶ好循環を創出することで、産業構造の変化・財政基盤の強化を実現できるポテンシャルが存在する。そのポテンシャルを最大限発揮させるには、自治体による人・産業を呼び込み定着させる制度・インフラ整備、企業・産業としての事業・投資機会の活用が必要不可欠である



統合的価値の創出・最大化に向けた必要条件

- 球団、自治体、企業の連携・協働のもと、オープンかつ多様な来訪目的を持った施設(場)を作り、そこに人・企業を呼び込むとともに、それらを周辺地域に還流させることが不可欠。加えて、ベースボールタウンを契機とする認知拡大や移住・定住支援策をはじめ、エリア全体に人・企業を呼び込む取り組みも非常に重要である

統合的価値の創出・最大化に向けた必要条件					
		A: 場を作る	B: 場に呼び込む	C: エリアに還流する	D: エリア全体に呼び込む
相互に連携協働	球団	✓ 地域住民・ファンにオープンで、選手や野球関係者同士での交流が可能な施設づくり	✓ イベントなどの非野球用途での活用に向けた施設の開放 ✓ 少年野球や女子野球の支援強化	✓ 来訪するファンの回遊に向けた仕組みづくりや自治体・企業との連携 ✓ アマチュア指導者の育成	✓ ベースボールタウンの情報発信強化・ブランディング
	自治体	✓ 野球興行に依存しない、多様な来訪目的を生み出す施設づくり	✓ 非野球目的の来訪を生み出すソフト面(イベント)の取り組み実施 ✓ 来訪者の満足度向上・リピートに向けた動線・インフラ整備	✓ ベースボールタウンが生み出す交流人口の回遊促進 ✓ 地元産品の活用による波及効果の増大	✓ まち全体の情報発信強化・ブランディング ✓ 定住人口の定着・移住に向けた支援(子育て・教育支援、Uターン・Iターン支援など) ✓ 企業立地や設備投資を促す制度づくり
	企業	✓ 野球興行に依存しない、多様な来訪目的を生み出す施設づくりへの関与	✓ パートナースHIP参画によるイベント実施 ✓ イノベーションに向けた取り組み実施	✓ スタジアムを起点とする経済圏への参画	✓ ベースボールタウン含むエリアでのビジネスチャンス・投資機会の模索・具現化

ご利用に際して

- 本資料は、執筆時点で信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客さまの決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。

(お問い合わせ)

コーポレート・コミュニケーション室 E-mail: info@murc.jp